



関係者 各位

2022 もてぎロードレース選手権
JP250 特別申請車両について

■ 標記の件、以下の車両が新たに公認され参加車両に追加する。

● 特別申請車両

以下の車両が、JP250 クラスの特別申請車両となります。

車両メーカー	車種	備考
ヤマハ発動機株式会社	YZF-R3A('17)	RH07J
ヤマハ発動機株式会社	YZF-R3A('18) YZF-R3A('19)	RH13J
ビー・エム・ダブリュー株式会社	G310R 2017	0G01
ビー・エム・ダブリュー株式会社	G310R 2021	0G41
KTM JAPAN 株式会社	RC390 (2014-2016)	VBKJYJ
KTM JAPAN 株式会社	RC390 (2017-2021)	VBKJYJ

以上

次ページ以降参考資料



MFJ 公認競技主催者およびエントラント 各位

一般財団法人

日本モーターサイクルスポーツ協会

2022 国内競技規則 JP250 技術仕様の規則追加について

JP250 クラスの特別指定車両として「KTM RC390 (2014-2016)、(2017-2021)」が追加されました。
KTM RC390 に関連する規則は以下のとおり追加となります。

付則 11 JP250 技術仕様の「赤字」部分が規則追加となります。

1) 出場車両

1. 出場車両

一般生産型モーターサイクルで、MFJが公認した車両およびJP250特別申請車両でなければならない。

※JP250特別申請車両 ヤマハ YZF-R3 BMW G310R、KTM RC390

2) 最低重量

3. 最低重量

3-6 トータル最低重量

車両	最低重量
単気筒200cc~250cc	185kg
単気筒250cc~300cc	195kg
2気筒	200kg
4気筒	220kg

※BMW G310R、KTM RC390は単気筒250~300ccクラス適用

3) 音量

4-1-6 音量測定の固定回転数と音量値

エンジン型式および排気量ごとに、エンジンストロークはほぼ同等と見なされるので、測定は下記固定回転数にて実施する。音量規定値は、105dB/Aまでとする。レース終了後は3dB/Aの許容誤差が認められる。

BMW G310R KTM RC390	5500rpm
単気筒200cc~250cc	6000rpm
2気筒	7500rpm
4気筒	10500rpm

4) エアクリーナー

7-3-29-1 ラムダクト (ラム圧) のない車両。

7-3-29-1-6

ヤマハ YZF-R3、KTM RC390 についてはラム圧の追加およびエアクリーナーボックスの改造は禁止される。
エアフィルター・エレメントおよび吸気ダクトは変更または改造、あるいは取り外すことが認められる。

以上